

科目名	科学技術英語	英文表記	English for Science and Technology	2015年2月14日			
科目コード	3005						
教員名: 星野 恵里子 & 吉井 りさ 技術職員名: -				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	3年	必	履修	1単位	講義	後期	
科目目標	科学技術英語読解の基礎となる英文法を身につけるとともに、英語によるPBL:プレゼンテーションを通して、英作文対策及び説得力のあるプレゼン能力やリスニング能力を育成し、4 English Learning Skills (Listening・Speaking・Reading & Writing)を養成する。						
総合評価	評価: Tests (2回) 40% + Group Presentation 60% (原稿25% & 発表35%) ★ 学年評価は60%以上を合格とする。						
科目目標達成度	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック (Rubric)				
			理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック	
	① 科学技術英語読解の基礎となる英文法知識を身につける。	Testsで評価する。	Check Testsで90%以上理解することができる。	Check Testsで7~8割理解することができる。	Check Testsで60%以上理解することができる。		
② Communication能力(Listening, Speaking, Writing & Reading)を高める。	Presentationで評価する。	自分の専門に関する情報や考えについて、難易度の高い説明や質疑応答ができる。	自分の専門に関する情報や考えについて、的確な説明や質疑応答ができる。	自分の専門に関する情報や考えについて、基本的な説明や質疑応答ができる。			
本科教育目標	1	2	3	4	(1) 技術者に必要な基礎知識を備え、実践力のある人材を育成する (2) 創造性を備え、自らの考え方を表現できる人材を育成する (3) 専門的基礎知識を理解し、自ら学ぶことのできる人材を育成する (4) 広い視野と倫理観を備えた人材を育成する		
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題、発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目	①②③④	0	40	0	60	100	
基礎的理解	①②③④		30		10	40	
応用力(実践・専門・融合)	②④				20	20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	②				20	20	
主体的・継続的学修意欲	①②③④		10		10	20	
授業概要・方針 履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 科学技術英語読解の基礎となる英文法を身につけ、英文読解へ応用する力をつける。 英語によるプレゼンテーション能力を養成する課程で英作文対策及び説得力のあるプレゼン能力やリスニング能力を育成する。 <i>Practice makes perfect!</i> 						
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> Genius 英和辞典(大修館書店) 総合英語 Forest (桐原書店) Forest: Framework English Grammar in 23 Lessons (桐原書店) 						

授 業 計 画 (Syllabus)					
週	授 業 項 目	時 間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習) 内容	セルフ チェッ ク
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末					
16	Introduction & Presentation	2	Lecture Information & Presentation 英語によるプレゼンテーションの基礎知識・技術の養成。		
17	Grammar & Presentation	2	Grammar (Plus 比較) & Presentation 原級・比較級を用いたさまざまな表現を理解する。 英語によるプレゼンテーションの基礎知識・技術の養成。	問題集予復習 プレゼン対策	
18	Grammar & Presentation	2	Grammar (Chapter 19) & Presentation 関係詞の主格・目的格・所有格の用法を理解する。 英語によるプレゼンテーションの基礎知識・技術の養成。	問題集予復習 プレゼン対策	
19	Grammar & Presentation	2	Grammar (Chapter 20) & Presentation 関係詞の限定用法・継続用法を理解する。 プレゼンテーションの知識・技術の養成 & PBL: 発表の準備	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
20	Grammar & Presentation	2	Grammar (Chapter 21) & Presentation 関係副詞の継続用法を理解する。 プレゼンテーションの知識・技術の養成 & PBL: 発表の準備	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
21	Grammar & Presentation	2	Grammar (Plus 複合関係詞) & Presentation 複合関係詞を用いたさまざまな表現を理解する。 プレゼンテーションの知識・技術の養成 & PBL: 発表の準備	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
22	1st Test & Presentation	2	1st Grammar Test & Presentation Week 17 to 21までの基本文法事項をテストする。 PBL: グループプレゼンテーションの準備をする。	Check Test 問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
23	Grammar & Presentation	2	Grammar (Chapter 22) & Presentation 直接法と仮定法の違い、仮定法過去・仮定法過去完了を理解する。 PBL: グループプレゼンテーションの準備をする	Check Test 問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
24	Grammar & Presentation	2	Grammar (Chapter 23) & Presentation 未来のことを表す仮定法を理解する。 PBL: グループプレゼンテーションの準備をする。	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
25	Grammar & Presentation	2	Plus 仮定法 & Group Presentation 1 PBL: グループで英語によるプレゼンテーションをする。 仮定法を用いた慣用表現を理解する。	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
26	Grammar & Presentation	2	Option ⑥ & Group Presentation 2 PBL: グループで英語によるプレゼンテーションをする。また、	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
27	Grammar & Presentation	2	Option ⑦ & Group Presentation 3 PBL: グループで英語によるプレゼンテーションをする。また、	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
28	Grammar & Presentation	2	Option ⑧ & Group Presentation 4 PBL: グループで英語によるプレゼンテーションをする。また、	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
29	Grammar & Presentation	2	Option ⑨ & Group Presentation 5 PBL: グループで英語によるプレゼンテーションをする。また、	問題集予復習 PBL: プレゼン 対策	
30	2nd Test	2	2nd Grammar Test Week 23 to 29 までの基本文法事項をテストする。	Check Test 問題集予復習	
期末	N/A				
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
備考欄					